

支援学校高等部 情報

解答についての注意点

- 1 問題は、教科等に関する大問 **1** ～大問 **3**、特別支援教育に関する大問 **4** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、記述式解答用紙とマーク式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1** については、記述式解答用紙に、大問 **2** ～大問 **4** については、マーク式解答用紙に、記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **2** ～大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、問題で指示された解答番号の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「3」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1) 高等学校学習指導要領(平成30年3月告示)について、次のア、イの問いに答えよ。

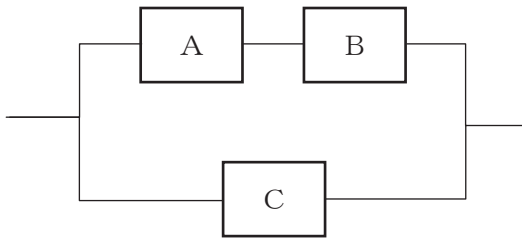
ア 次の文章は、各学科に共通する教科情報科(以下、「共通教科情報科」という)「第1款 目標」の抜粋である。空欄①～③に当てはまる正しい語句をそれぞれ答えよ。ただし、同じ数字には、同じ語句が入るものとする。

情報に関する ① な見方・考え方を働かせ、 ② を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と ② を適切かつ効果的に活用し、情報社会に ③ に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

イ 次の①～④の文章を読み、共通教科情報科の科目「情報Ⅰ」の「2 内容」に記されている文章のみをすべて選び、記号で答えよ。

- ① 問題を見いだして課題を設定し、使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法等を構想して情報処理の手順を具体化するとともに、制作の過程や結果の評価、改善及び修正について考えること。
- ② コンピュータや外部装置の仕組みや特徴、コンピュータでの情報の内部表現と計算に関する限界について理解すること。
- ③ 目的に応じたモデル化やシミュレーションを適切に行うとともに、その結果を踏まえて問題の適切な解決方法を考えること。
- ④ 情報に関する法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて理解すること。

(2) 3台の装置A～Cを下図のように接続したとき、システムの稼働率を小数第3位未満を四捨五入した値で答えよ。ただし、3台の装置のMTBF及びMTTRは表1のとおりとする。

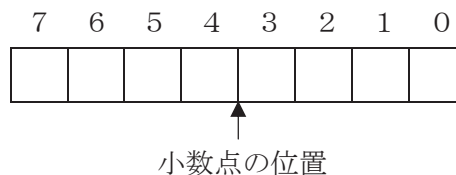


装置	MTBF (時間)	MTTR (時間)
A	40	6
B	23	2
C	35	5

表1 3台のMTBF及びMTTR

(3) 8ビットの2進数11010000を右に2ビット算術シフトしたものを、00010100から減じた値を8ビットの2進数で答えよ。ここで、負の数は、2の補数表現によるものとする。

(4) 10進数-7.625を、8ビット固定小数点形式による2進数で表現した値を答えよ。ここで小数点位置は、下図のとおり3ビット目と4ビット目の間とし、負の数は、2の補数表現によるものとする。



(5) 下図のように16ビットのデータを4×4の正方形状に並べ、行と列にパリティを付加した。何ビットまで誤りを訂正できるか答えよ。

0	1	0	1	0
1	1	1	0	1
0	0	0	1	1
1	0	1	1	1
0	0	0	1	

(6) 次の仕様の磁気ディスク装置に、1セクタあたり500バイトのデータが記録されている。1セクタのデータを読み取るために必要な平均アクセス時間は何ミリ秒か答えよ。

回転速度	12,000回転/分
平均位置決め時間	5ミリ秒
トラックあたりの記憶容量	12,500バイト

(7) 次の①～⑤の文章の中で誤っている文章はどれか。誤っている文章のみをすべて選び、記号で答えよ。

- ① CPUは、制御装置と演算装置をまとめた装置である。このうち、制御装置は、主記憶装置に記憶されているプログラムの命令を1つずつ読み出して解読し、その命令の内容によって各装置を制御する装置で、演算装置は、制御装置からの指示に従って算術演算、論理演算、比較などの処理を行う装置である。
- ② CPUのアーキテクチャにはCISCとRISCがある。RISCはCISCに比べ、パイプライン処理に向いている。
- ③ 主記憶装置には、SRAMが用いられる。SRAMは、コンデンサに蓄えた電荷が時間が経つと失われるので、リフレッシュを随時行う必要がある。
- ④ 主記憶装置を複数のバンクに分割し、並列にアクセスすることで動作を高速化することを、メモリアンタリーブという。
- ⑤ フラッシュメモリは揮発性のメモリで、電氣的に全部または一部分を消して書き直せるメモリである。USBメモリ等のデータ記憶媒体として使用される。

(8) 著作権法についての次の説明文を読み、下線部ア～オについて、正しい場合は解答欄に○を、誤っている場合は、正しい語句を答えよ。

著作権とは ア 知的財産権 の一種で、著作物の公正な利用の方法や著作者の権利の保護および文化の発展を目的としてつくられた法律が著作権法です。著作権法第2条第1項第1号によれば、著作物は、「イ 言葉 又は ウ 感情 を エ 独創的 に表現したものであって、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」と定義されています。なお、著作権の権利を取得するための手続きとして、役所への届け出は オ 必要 です。

2 学校紹介のためのWebサイトを運用するプロジェクトを考えた。次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 以下の表1は、このプロジェクトで取り組む作業、作業日数、先行作業を記したものである。この表を踏まえ、図1を作成した。

作業		作業日数	先行作業
A	プランニング	10	—
B	サイト設計	20	A
C	デザイン制作	20	A
D	動画制作	20	B
E	テスト、デバッグ	15	B
F	評価、メンテナンス	20	C, D, E

表1

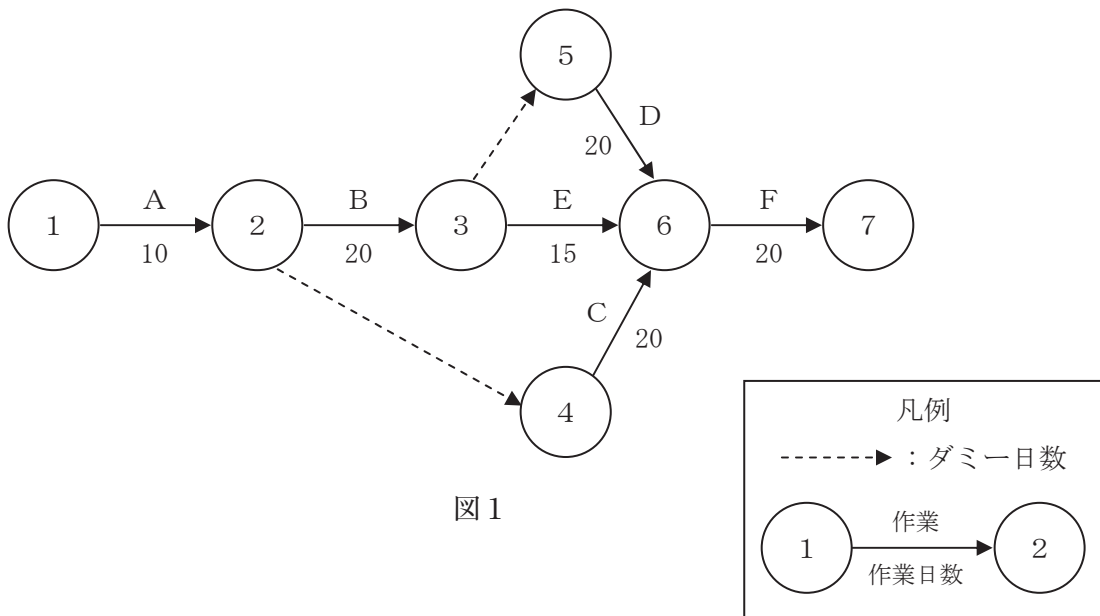


図1

ア 図1を何と呼ぶか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 アクティビティ図
- 2 シーケンス図
- 3 データフローダイヤグラム
- 4 アローダイヤグラム
- 5 プレジデンスダイヤグラム

イ 図1について、以下の①～③の文章のうち、正しいもののみをすべて列挙したものはどれか。
1～5から一つ選べ。なおここでは、プロジェクトの開始日を0日目とする。

解答番号は

- ① このプロジェクトが最も遅く終わるのは65日目である。
- ② 作業Eを最も早く開始できるのは30日目である。
- ③ 作業Cを最も遅く開始できるのは45日目である。

- 1 ①
- 2 ②
- 3 ③
- 4 ①、②
- 5 ②、③

(2) Webページで用いる写真に関連して、次のア～ウの問いに答えよ。

ア 正門の写真（A）の輝度のヒストグラムとして最も近いものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

著作権保護の観点により、本文を掲載いたしません。

出典：[基本操作] ヒストグラムを参考にしてみよう

<https://helpx.adobe.com/jp/photoshop-elements/kb/cq07040740.html>

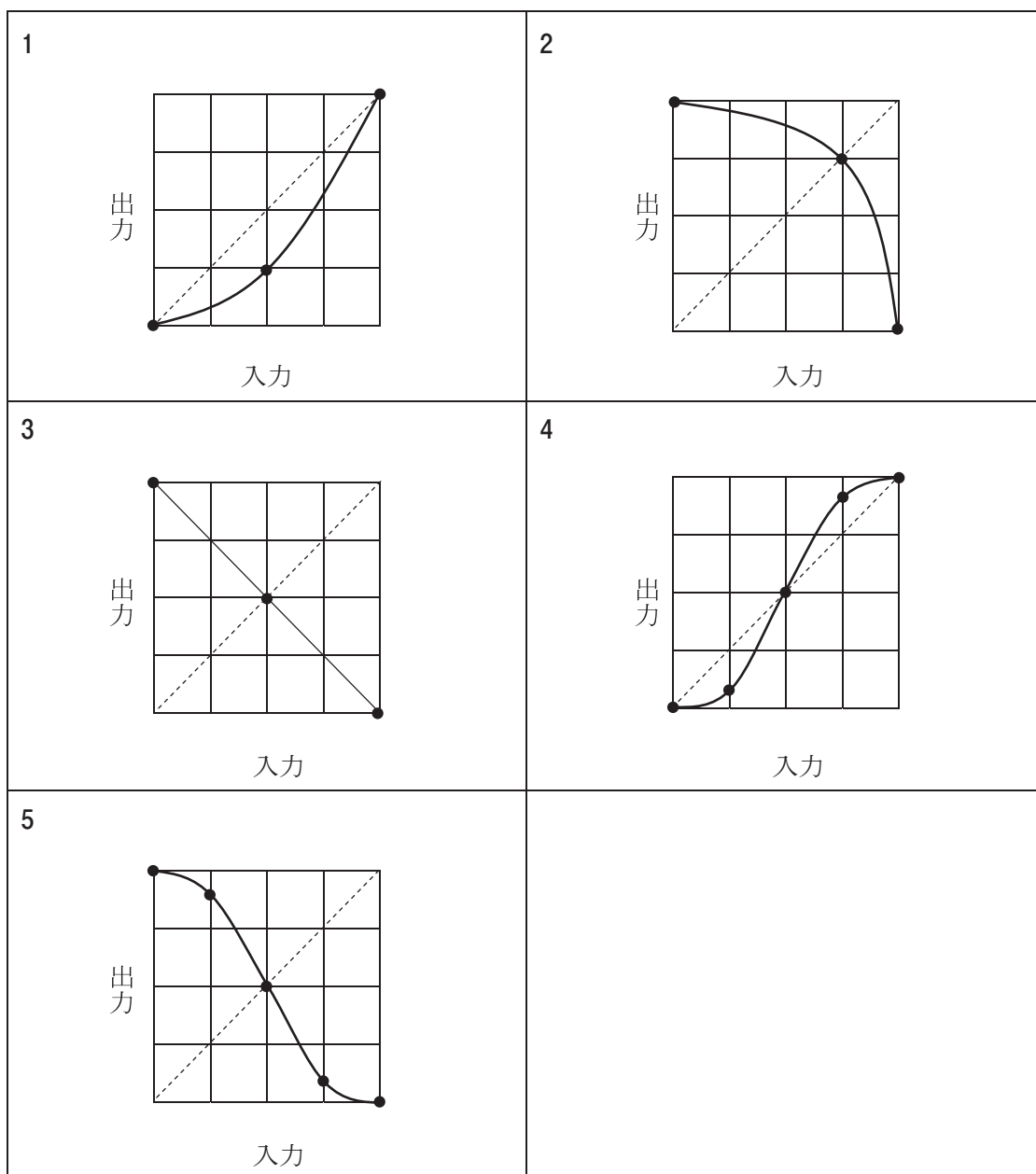
アドビ株式会社

イ 写真 (A) を補正して写真 (B) にしたい。写真 (A) のトーンカーブをどのように変えればよいか。1 ~ 5 から一つ選べ。なお、図中の点線は写真 (A) のトーンカーブを示している。

解答番号は



写真 (B)



ウ 学校周辺で撮影した写真のGPS情報を用いて、他のサービスで用いられている地図上に写真をマッピングした。このように、「複数のWebサービスやソフトウェア、データベースなどを組合せて新しいシステムを作り出す手法」を何とというか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 ロングテール
- 2 マッシュアップ
- 3 ドリルダウン
- 4 トラックバック
- 5 フロントエンド

(3) 校長先生と卒業生との対談を動画撮影し、Webページに掲載することになった。次のア～オの問いに答えよ。

ア 校長先生と卒業生の対談の様子を、1台のビデオカメラで撮影した。この際、下の図2のように校長先生に向けていたビデオカメラを、図3のように卒業生に向けて動かした。この時のビデオカメラの動き（カメラワーク）を何と呼ぶか。1～5から一つ選べ。なお、下の図2、3は、ともに俯瞰図である。解答番号は

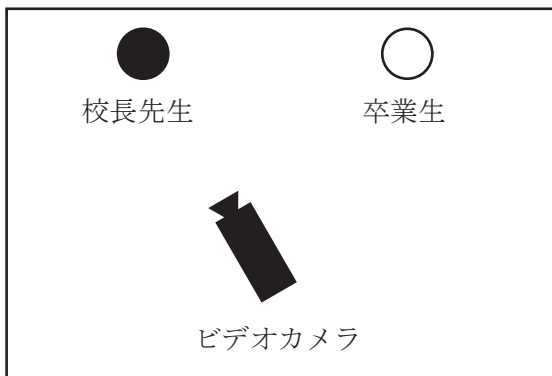


図2

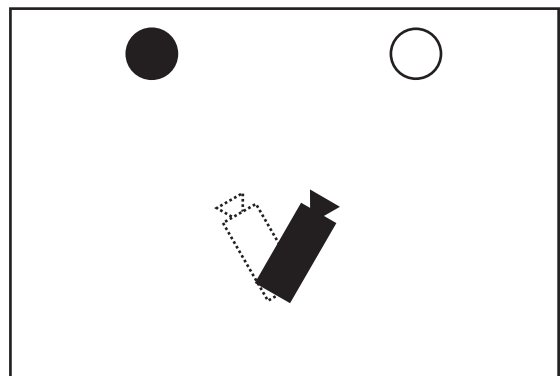


図3

- 1 アオリ
- 2 ズーム
- 3 ティルト
- 4 ドリー
- 5 パン

イ 図4の校章の画像ファイルの背景を透過し、図5のように動画の右上に、透かしとして入れた。この画像ファイルは、透過情報が含まれているファイル形式（拡張子）であった。図4の画像ファイル形式（拡張子）として当てはまるもののみを列挙したものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 jpg、png
- 2 bmp、jpg
- 3 png、gif
- 4 gif、jpg
- 5 bmp、bat



図4



図5

ウ 以下の条件の動画をDVD-Rメディア（片面一層4.7GB）に記録したい。このメディアに保存できる最も長い動画はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

[条件]

1 フレームが解像度 1024 pixel×768 pixelで、24ビットフルカラーの 30fps の動画。データは圧縮しないものとする。ただし、1GB=1000MB、1MB=1000KB、1KB=1000Bとする。

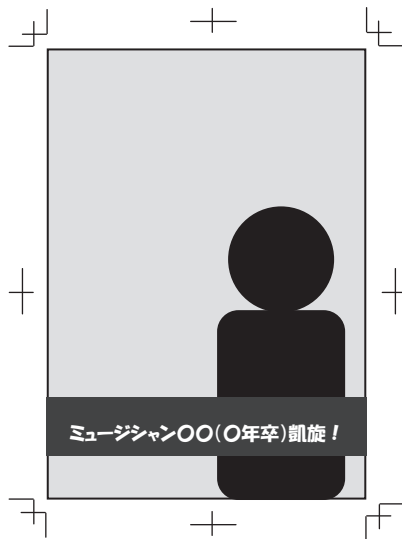
- 1 15秒の動画
- 2 30秒の動画
- 3 45秒の動画
- 4 60秒の動画
- 5 75秒の動画

エ ウの条件の動画データを動画圧縮するための技術として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

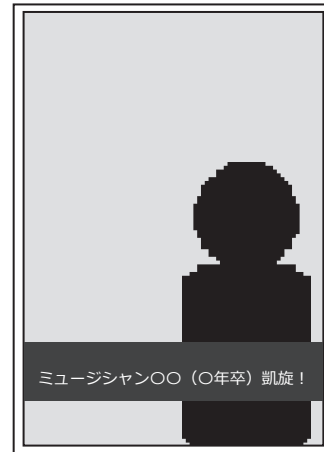
- 1 avi
- 2 mpeg2
- 3 mp3
- 4 streaming
- 5 DVI

オ 今回の対談を撮影した動画から静止画を切り出し、A4判ポスターを作成したのち、印刷会社にデータを入稿した。左が入稿前に確認した画面、右が完成品として納品されたポスターである。納品されたポスターが入稿前に確認した画面と相違があった。以下の①～④の説明のうち、考えられる要因のみをすべて列挙したものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は



入稿前に確認した画面



完成品として納品されたポスター

- ① 入稿したデータに用いられた、動画から切り出した静止画の解像度が低かった。
- ② 入稿したデータに用いられたフォントをアウトライン化して入稿していなかった。
- ③ 入稿先の印刷業者の機器に、入稿したデータで用いられたフォントがインストールされていなかった。
- ④ 入稿したデータのトンボの外の断ち落としの領域に塗りを加えていなかった。

- 1 ①、②、③、④
- 2 ③、④
- 3 ①、②、④
- 4 ②、③
- 5 ①、④

3 次の(1)～(3)の問いに答えよ。

(1) 平成30(2018)年に改正された「著作権法 第35条」について、次のア～ウの問いに答えよ。

(学校その他の教育機関における複製等)

第三十五条 学校その他の教育機関(営利を目的として設置されているものを除く。)において教育を担当する者及び授業を受ける者は、その ① における利用に供することを目的とする場合には、その必要と認められる限度において、公表された著作物を ② し、若しくは公衆送信(自動公衆送信の場合にあつては、送信可能化を含む。以下この条において同じ。)を行い、又は公表された著作物であつて公衆送信されるものを受信装置を用いて公に伝達することができる。ただし、当該著作物の種類及び用途並びに当該複製の部数及び当該複製、公衆送信又は伝達の態様に照らし著作権者の利益を不当に害することとなる場合は、この限りでない。

2 前項の規定により公衆送信を行う場合には、同項の教育機関を設置する者は、相当な額の ③ を著作権者に支払わなければならない。

ア 文中の空欄 ① に当てはまる語句として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 11

1 学習活動 2 教育活動 3 授業の過程 4 当該授業 5 指導

イ 文中の空欄 ② に当てはまる語句として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 12

1 使用 2 複製 3 活用 4 利用 5 複写

ウ 文中の空欄 ③ に当てはまる語句として正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は 13

1 利用料 2 補償金 3 使用料 4 手数料 5 金額

(2) 情報セキュリティについて、次のア～ウの問いに答えよ。

ア 次の①～⑤の説明のうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ① 偽サイトにアクセスさせて情報を盗むことをフィッシングという。
- ② ダイヤラーとは、勝手に特定のWebサイトに置き換えてしまうことをいう。
- ③ アドウェアとは、Webサイトの閲覧履歴を収集して、マーケティングに利用することをいう。
- ④ ユーザーのキー操作を記録し、パスワードやクレジット番号を盗むスパイウェアのことをキーロガーという。
- ⑤ 情報セキュリティの可用性とは、ユーザーが必要なときに、利用可能な状態であることを保証することをいう。

	①	②	③	④	⑤
1	○	○	×	×	○
2	○	×	×	○	○
3	×	○	○	×	○
4	○	○	×	○	×
5	×	×	○	○	×

イ 送信者の本人確認とデータに対する改ざんの有無の確認を同時に行えるのが、デジタル署名である。この技術の処理手順として、空欄の①～⑤に当てはまる語句の組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。ただし、同じ番号には同じ語句が入るものとする。

解答番号は

- 手順1 この技術は、送信データからハッシュ関数を用いて、 を生成する。
- 手順2 送信者は、送信データを の で暗号化されたデジタル署名をメッセージに付加して送信する。
- 手順3 受信者は、送信されたデータを の でデジタル署名を復号化し、 を生成する。
- 手順4 送受信の際に生成された、 をそれぞれ比較し、一致していることを確認できれば、データに対して改ざんがされていないと判断する。

	①	②	③	④	⑤
1	メッセージダイジェスト	受信者	公開鍵	受信者	秘密鍵
2	暗号コード	送信者	公開鍵	受信者	秘密鍵
3	メッセージダイジェスト	送信者	秘密鍵	送信者	公開鍵
4	暗号コード	受信者	秘密鍵	送信者	公開鍵
5	暗号コード	送信者	秘密鍵	送信者	公開鍵

ウ NIDSに関する記述として適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 サーバ上を監視し、不正侵入を検知した場合、管理者へ通知するとともに、アクセス制御を行う。
- 2 ネットワークを監視対象とし、不正侵入を検知すると、管理者への通知を行う。
- 3 不正侵入を検知するだけでなく、それを遮断する機能をもつ。
- 4 内部ネットワークに位置する端末がインターネット環境などの外部の端末と通信する場合に、内部と外部の中継役となって接続させるためのサーバ。
- 5 ネットワークのセキュリティ上の弱点を発見するために、システムへ実際に攻撃を試みる。

(3) ネットワークについて、次のア～エの問いに答えよ。

ア インターネットで利用できる主なプロトコルのサービスの説明について、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- ① ネットワークの管理を行うプロトコル
- ② メールサーバから電子メールを取り出すときに利用するプロトコル
- ③ リモートログインし、遠隔操作をするためのプロトコル

	①	②	③
1	SNMP	TELNET	POP3
2	TELNET	POP3	SNMP
3	POP3	SNMP	TELNET
4	TELNET	SNMP	POP3
5	SNMP	POP3	TELNET

イ TCP/IPネットワークについて、通信相手との接続性を確認する際に使われるコマンドはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 ping
- 2 NAT
- 3 DNS
- 4 netstat
- 5 ifconfig

ウ ブルートフォース攻撃に関する記述として適切なものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 可能性のある文字のあらゆる組合せでログインを何度も試みたりする攻撃。
- 2 クラウドサービスにおける従量課金を利用した攻撃。
- 3 大量のデータを送り付けてサーバの機能を停止させる攻撃。
- 4 ソフトウェアのバグなどの脆弱性についてウイルス感染させる攻撃。
- 5 キャッシュサーバに偽の情報を覚えこませる攻撃。

エ インターネットでは暗号通信を行うための技術で、AHやESPなどのプロトコルで構成されているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 SSL
- 2 IPsec
- 3 MPLS
- 4 RARP
- 5 PAP

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、機関・団体の名称等の固有名詞や、法令や文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

4 特別支援教育に関連する法令や近年の動向について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 次の文は、「障害者基本法」(平成25年一部改正)の第四条の条文の一部である。次の空欄ア～ウに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(差別の禁止)

第四条 何人も、障害者に対して、障害を理由として、差別することその他の を侵害する行為をしてはならない。

2 の除去は、それを必要としている障害者が現に存し、かつ、その実施に伴う負担が過重でないときは、それを怠ることによつて前項の規定に違反することとならないよう、その実施について必要かつ がされなければならない。

	ア	イ	ウ
1	権利利益	社会的障壁	合理的な配慮
2	社会参加	社会的障壁	合理的な配慮
3	権利利益	経済的負担	計画的な配慮
4	社会参加	経済的負担	合理的な配慮
5	権利利益	社会的障壁	計画的な配慮

(2) 「発達障害者支援法」(平成28年一部改正)について、次の①～②の問いに答えよ。

- ① 次の文は、「第一章 総則」第一条の条文である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

(目的)

第一条 この法律は、発達障害者の の適正な発達及び円滑な社会生活の促進のために発達障害の症状の発現後できるだけ早期に発達支援を行うとともに、 発達障害者の支援を行うことが特に重要であることに鑑み、障害者基本法(昭和四十五年法律第八十四号)の基本的な理念にのっとり、発達障害者が基本的人権を享有する個人としての尊厳にふさわしい日常生活又は社会生活を営むことができるよう、発達障害を早期に発見し、発達支援を行うことに関する国及び地方公共団体の責務を明らかにするとともに、学校教育における発達障害者への支援、発達障害者の就労の支援、発達障害者支援センターの指定等について定めることにより、発達障害者の自立及び のためのその生活全般にわたる支援を図り、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら する社会の実現に資することを目的とする。

	ア	イ	ウ	エ
1	心理機能	切れ目なく	社会参加	配慮
2	身体機能	総合的に	協力体制	共生
3	心理機能	切れ目なく	社会参加	共生
4	心理機能	総合的に	協力体制	配慮
5	身体機能	総合的に	社会参加	共生

- ② 次の各文のうち、「第二章 児童の発達障害の早期発見及び発達障害者の支援のための施策」
第八条の内容にあたるもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 全て障害者は、社会を構成する一員として社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会が確保されること。
- イ 国及び地方公共団体は、発達障害児（十八歳以上の発達障害者であって高等学校、中等教育学校及び特別支援学校並びに専修学校の高等課程に在学する者を含む。以下この項において同じ。）が、その年齢及び能力に応じ、かつ、その特性を踏まえた十分な教育を受けられるようにするため、可能な限り発達障害児が発達障害児でない児童と共に教育を受けられるよう配慮しつつ、適切な教育的支援を行うこと。
- ウ 国及び地方公共団体は、障害者の自立及び社会参加の支援等のための施策を講ずるに当たっては、障害者その他の関係者の意見を聴き、その意見を尊重するよう努めなければならない。
- エ 大学及び高等専門学校は、個々の発達障害者の特性に応じ、適切な教育上の配慮をするものとする。
- オ 特別支援学校・小中学校間の転学について、その者の障害の状態の変化のみならず、その者の教育上必要な支援の内容、地域における教育の体制の整備の状況その他の事情の変化によっても転学の検討を開始できるよう、規定の整備を行うこと。

- 1 アーオ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウーオ

- (3) 次の文は、中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』（令和3年1月26日）の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第Ⅰ部 総論 3. 2020年代を通じて実現すべき「令和の日本型学校教育」の姿

(1) 子供の学び

- さらに、「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、 や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、 の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。

第Ⅱ部 各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について

(3) 特別支援教育を担う教師の専門性向上

③ 特別支援学校の教師に求められる専門性

- 多様な実態の子供の指導を行うため、特別支援学校の教師には、障害の 及び心身の発達の段階等を十分把握して、これを各教科等や自立活動の指導等に反映できる幅広い知識・技能の習得や、学校内外の専門家等とも連携しながら 指導に当たる能力が必要である。

	ア	イ	ウ	エ
1	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	リーダーシップを発揮して
2	探究的な学習	生き生きと活躍できる社会	種類や程度	専門的な知見を活用して
3	総合的な学習	生き生きと活躍できる社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
4	探究的な学習	持続可能な社会	状態や特性	専門的な知見を活用して
5	総合的な学習	持続可能な社会	種類や程度	リーダーシップを発揮して

- (4) 次の文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第1章 総則 第4節 教育課程の実施と学習評価」の記述の一部である。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第4節 教育課程の実施と学習評価

1 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

各教科等の指導に当たっては、次の事項に配慮するものとする。

- (1) 第2節の3の(1)から(3)までに示すことが偏りなく実現されるよう、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら、児童又は生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行うこと。

特に、各教科等において身に付けた知識及び技能を活用したり、思考力、、表現力等や学びに向かう力、人間性等を發揮させたりして、学習の対象となる物事を捉え思考することにより、各教科等の特質に応じた物事を捉えるや考え方（以下「見方・考え方」という。）が鍛えられていくことに留意し、児童又は生徒が各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基にしたりすることに向かう過程を重視した学習の充実を図ること。

	ア	イ	ウ	エ
1	洞察力	観点	情報	創造
2	判断力	視点	情報	創造
3	洞察力	視点	内容	企画
4	判断力	視点	情報	企画
5	判断力	観点	内容	創造

(5) 次の各文は、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第7章 自立活動 第3 個別の指導計画の作成と内容の取扱い」の記述の一部である。自立活動の具体的な指導方法や内容を設定するために留意すべき点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 個々の児童又は生徒の実態に応じた具体的な指導方法を創意工夫し、意欲的な活動を促すようにするものとする。
- イ 重複障害者のうち自立活動を主として指導を行うものについては、全人的な発達を促すために必要な基本的な指導内容を、個々の児童又は生徒の実態に応じて設定し、系統的な指導が展開できるようにするものとする。その際、個々の児童又は生徒の人間として調和のとれた育成を目指すように努めるものとする。
- ウ 自立活動の指導は、専門的な知識や技能を有する教師を中心として、全教師の協力の下に効果的に行われるようにするものとする。
- エ 児童又は生徒の障害の状態等により、必要に応じて、専門の医師及びその他の専門家の指導・助言を求めるなどして、適切な指導ができるようにするものとする。
- オ 自立活動の指導の成果が進学先等でも生かされるように、個別の教育支援計画等を活用して関係機関等との連携を図るものとする。

- 1 ア－イ－エ
- 2 イ－ウ－エ
- 3 ア－イ－ウ－エ
- 4 イ－ウ－エ－オ
- 5 ア－イ－ウ－エ－オ

(6) 次の各文のうち、特別支援学校小学部・中学部学習指導要領（平成29年4月告示）「第3章 特別の教科 道徳」において示されている道徳科の目標、内容及び指導計画の作成と内容の取扱いについて、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- ア 児童又は生徒の障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服して、強く生きようとする意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る必要があること。
- イ 体験活動に当たっては、安全と保健に留意するとともに、学習活動に応じて、小学校の児童又は中学校の生徒などと交流及び共同学習を行うよう配慮すること。
- ウ 各教科、外国語活動、総合的な学習の時間、特別活動及び自立活動との関連を密にしながら、経験の拡充を図り、豊かな道徳的心情を育て、広い視野に立って道徳的判断や行動ができるように指導する必要があること。
- エ 身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養うこと。
- オ 知的障害者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校において、内容の指導に当たっては、個々の児童又は生徒の知的障害の状態、生活年齢、学習状況及び経験等に応じて、適切に指導の重点を定め、指導内容を具体化し、体験的な活動を取り入れるなどの工夫を行うこと。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエ
- 5 アーイーウ

(7) 次の文は、「特別支援学校高等部学習指導要領解説の一部改訂について（通知）」（平成27年4月24日 文部科学省）における記述の一部である。療養中の生徒及び障がいのため通学して教育を受けることが困難な生徒に対する多様な教育機会の確保の観点から、多様なメディアを利用し授業を行うことができることを趣旨として、改訂の内容が示された。次の空欄ア～エに当てはまる語句として正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

第2 改訂の内容

療養中の生徒及び障害のため通学して教育を受けることが困難な生徒に対して通信により行う教育には、 及び面接指導によるもののほか、通信衛星、光ファイバ等を用いることにより、多様なメディアを高度に利用して、文字、音声、静止画、動画等の多様な情報を一体的に扱うもので同時かつ に行われるもの（以下「メディアを利用して行う授業」という。）及び事前に収録された授業を、学校から離れた空間で、インターネット等のメディアを利用して配信を行うことにより、生徒が視聴したい時間に受講することが可能なもの（以下「 型の授業」という。）を含むこととしたこと。

また、メディアを利用して行う授業及び 型の授業が行われる各教科・科目又は各教科の特質に応じ、 により行う授業を相当の時間数行うものとしたこと。

	ア	イ	ウ	エ
1	添削指導	双方向的	オンデマンド	対面
2	添削指導	永続的	オンライン	対面
3	教科指導	永続的	オンデマンド	遠隔
4	教科指導	双方向的	オンライン	対面
5	添削指導	双方向的	オンデマンド	遠隔

(8) 次の文は、「いじめSOS チームワークによる速やかな対応をめざして いじめ対応プログラム I」(平成19年6月 大阪府教育委員会)における障がいのある子どもの状況把握と対応についての内容である。内容の説明として正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 障がいのある子どもがいじめを受けている時、その子ども自身が「抵抗する」「いじめの状況を適切に周囲の者に伝える」など、自分から助けを求める行動を起こす場合が多く見られる。
- イ いじめの発生場所についても、学校内だけでなく、子どもの下校時や帰宅後、休日等に居住地域でも起こる場合が考えられる。このようなことから、障がいのある子どもに対するいじめは、隠匿性が高く、陰湿化しやすい傾向にあり、発見の遅れによって、より深刻な人権侵害事象となる可能性がある。
- ウ 学校のすべての教職員が、いち早く子どもの変化に気づくことが大切である。子どもとの日々のかかわりの中で、「理由のはっきりしないあざやけががある」、「原因はわからないが怯えているように見える」、「決まった場所に行きたがらない」等、少しでも普段と異なる様子が見られた時、教職員間で連絡を密にし、情報を共有することが必要である。状況によって、迅速に対応する必要がある。
- エ 保護者の気づきや訴えからいじめが発覚する場合もあるので、学校と家庭で子どもの様子を交流し合うなど、普段から保護者との連携を密にし、信頼関係を築く努力が必要である。
- オ 学校は、求められてから情報を提供するのではなく、保護者に対して積極的に情報を提供するようにする。たとえば、連絡帳などを通して、毎日の学校での活動内容やそのときの子どもの様子を具体的に伝えるようにする。

- 1 アーウ
- 2 イーエ
- 3 アーウーオ
- 4 イーウーエーオ
- 5 アーイーウーエーオ

(9) 次の文は、「セクシュアル・ハラスメント防止のために－障がいのある幼児・児童・生徒の指導や介助等における留意点－」（平成22年11月 大阪府教育委員会）の記述の一部である。大阪府におけるセクシュアル・ハラスメント防止のための視点について、正しいもののみをすべて挙げている組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 幼児・児童・生徒の意思を可能な限り確認する。
- イ 介助の前に、これから何をするのか、幼児・児童・生徒に伝える。
- ウ 必要以上の身体接触をなくすよう、介助方法についての研修や共通理解を深める。
- エ 身体的な接触を伴う介助が必要な場面では、一人に対応する。
- オ 介助は同性が行うことを原則とし、同性であっても幼児・児童・生徒に不快感を与えることは避ける。

- 1 ア－イ－ウ
- 2 イ－エ－オ
- 3 ウ－エ－オ
- 4 ア－イ－ウ－エ
- 5 ア－イ－ウ－オ

